3-1　心臓超音波検査

心臓超音波検査とは？

胸にプローブをあてて、心臓の大きさ、動き、心臓の筋肉や弁の状態、血液の流れなどを観察し、心臓のポンプ機能が正常に働いているか、弁の動きに異常がないかどうかを観察します。心臓病の診断だけではなく、治療方法の選択、治療効果の判定、手術時期の決定などにも役立ち、有効な検査です。

検査時間は15分～40分程度です。

気をつけること

- 上半身は全て脱いで、検査着を着ていただきます。
- 安定したきれいな画像を得るために、数秒息を止めていただく事があります。